

基本調査票

本調査票は、貴事業所の基本的な概要について記載していただくものです。

本調査票の記入日： 2024 年 2 月 5 日

設置・運営主体	社会福祉法人 一粒		
設置主体	社会福祉法人 一粒		
経営主体	社会福祉法人 一粒		
事業所名 (施設名)	障がい者支援施設 メゾン・ド・ びおもす〔施設入所支援／生活介護〕	種別	施設入所支援
所在地	〒364-0013 埼玉県北本市中丸9-259 地域共生プラザ びおもす		
電話	048-598-7166		
FAX	048-598-7167		
Email	takeshi.oosawa@hitotubu.or.jp		
URL	https://hitotubu.com/		
施設長氏名	施設長 大澤 猛		
調査対応担当者	大澤 猛 (所属／職名：メゾン・ド・びおもす／施設長)		
利用定員	施設入所支援30名／生活介護34名	開設年	令和 4 年 4 月 1 日
理念・基本方針			
<p>基本理念</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. いかなるハンディがあっても、人として生きる尊厳が認められ、生活の主になること 2. 信望愛を中心とする福祉実践として、支え合う暮らしの実現をめざすこと 3. そこに住む人の一粒となり、開かれた里づくりをめざすこと <p>基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の福祉ニーズに、利用者様こそ主であるサービスをきめ細かに整備し充実していきます 2. 一粒を利用する方には安心、安全と安定した暮らしを末長く支えることをめざします 3. 持続可能な安定した経営基盤を整備していきます 4. このまちにあってよかった、これでいいと受容される一粒をめざします 			
開所時間 (通所施設のみ)	午前9時から午後4時まで		

【利用者の状況に関する事項】

○成人施設の場合（老人福祉サービスを除く）

18歳未満	18～20歳未満	20～25歳未満	25～30歳未満	30～35歳未満	35～40歳未満
0名	1名	4名	3名	5名	8名
40～45歳未満	45～50歳未満	50～55歳未満	55～60歳未満	60～65歳未満	65歳以上
2名	5名	4名	1名	1名	0名
					合計
					34名

○障害等の状況（保育所を除く）

・身体障害（障害者手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

障害区分	1級	2級	3級	4級	5級	6級	7級
視覚障害						1名	
聴覚又は平衡機能の障害		1名					
音声・言語、そしゃく機能の障害							
肢体不自由	2名	1名	1名				
内部障害（心臓・腎臓、ぼうこう他）			1名				
重複障害（別掲）							
合計	2名	2名	2名			1名	

※区分が異なる複数障害で等級の認定がなされている場合は「重複障害」に記入ください。

・知的障害（療育手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

A ※	B	C
31名	3名	0名

※「A」には丸付きのAを含む。

・精神障害（精神障害者保健福祉手帳を所持している利用者についてご記入ください。）

精神疾患の区分	1級	2級	3級
統合失調症	0名	0名	0名
そううつ病	0名	0名	0名
非定型精神病	0名	0名	0名
てんかん	0名	0名	0名
中毒精神病	0名	0名	0名
器質精神病	0名	0名	0名
その他の精神疾患	0名	0名	0名
合計	名	名	名

○要介護区分の状況（介護保険対象サービス事業所のみご記入ください。）

自立・要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
名	名	名	名	名	名

○サービス利用期間の状況（保育所を除く）

～6か月未満	6か月～1年	1年～2年	2年～3年	3年～4年	4年～5年
0名	3名	31名	0名	0名	0名
5年～6年	6年～7年	7年～8年	8年～9年	9年～10年	10年～11年
0名	0名	0名	0名	0名	0名
11年～12年	12年～13年	13年～14年	14年～15年	15年～16年	16年～17年
0名	0名	0名	0名	0名	0名
17年～18年	18年～19年	19年～20年	20年以上		
0名	0名	0名	0名		

（平均利用期間： 1年8カ月 ）

【職員の状況に関する事項】

○成人施設の場合

	総数	施設長	事務員	主任指導員	指導員
常勤	21名	1名	2名	4名	11名
非常勤	19名	0名	0名	0名	19名
	主任介護職員	介護職員	保育士	看護師	OT/PT
常勤	0名	0名	0名	2名	0名
非常勤	0名	0名	0名	0名	0名
	栄養士	介助員	調理員等	医師	その他
常勤	1名	0名	0名	0名	0名
非常勤	0名	0名	0名	0名	0名

社会福祉士	3名	(0名)
介護福祉士	8名	(2名)
保育士	名	(名)
	名	(名)
	名	(名)

(非常勤職員の有資格者数は()に記入)

【本来事業に併設して行っている事業】

(保育所を除く)

(例) 救護施設における通所事業 (定員5名)

- ・生活介護事業 (定員34名)
- ・就労継続支援B型事業 (定員10名)
- ・就労移行支援事業 (定員6名)
- ・児童発達支援/放課後等デイサービス事業 (定員10名)
- ・居宅介護/行動援護/重度訪問介護/移動支援事業

【ボランティア等の受け入れに関する事項】

・令和 5年度におけるボランティアの受け入れ数 (延べ人数)

46人

・ボランティアの業務

- 利用者に対する講話
- 行事開催 (音楽祭・紙芝居)

【実習生の受け入れ】

・令和 5 年度における実習生の受け入れ数（実数）

社会福祉士	0 名
介護福祉士	0 名
その他	1 名

【施設の状況に関する事項】

※耐火・耐震構造は新耐震設計基準（昭和56年）に基づいて記入。

○成人施設の場合

(1) 建物面積	214,441		m ²
	入所(通所)者 1 人あたり	6,307.10	m ² (延べ床面積÷定員)
(2) 居室数 (入所施設の場合)	個室	32	室
	2 人部屋	0	室
	3 人部屋	0	室
	4 人部屋	0	室
	5 人以上の部屋	0	室
(3) 耐火・耐震構造	耐火	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい	<input type="checkbox"/> 2. いいえ
	耐震	<input checked="" type="checkbox"/> 1. はい	<input type="checkbox"/> 2. いいえ
(4) 建築(含大改築)年	令和	4 年	
(5) 主な設備	下処理室兼食品庫・調理室・洗浄室・前室・トイレ(男性・女性・多目的)・更衣室兼休憩室・検収室・カート置き場・エレベータ・EPS・P S・エレベータホール・屋内階段・倉庫・多目的室・居室・収納・玄関・廊 下・スタッフルーム・介護浴室(リフト浴)・脱衣室・キッチン・食堂・廊 下・汚物処理室・静養室兼医務室・洗濯室・相談室・生活介護訓練作業室・ 総合事務所・更衣室・機械室・会議室・職員休憩室・就労移行訓練作業室・ 豆富工房作業室・前室・製品出荷前室・機械浴室・倉庫・相談支援事業所事 務室・基幹相談事業所事務室		

【サービス利用者からの意見等の聴取について】

貴施設（事業所）において、提供しているサービスに対する利用者からの意見を聞くためにどのような取り組みをされていますか。具体的にご記入ください。

- ・利用者自治会の定期開催
月1回、利用者自治会を開催し、当月の振返り、各要望の聴取、相互の親睦を図る機会をつくっています。
- ・利用者ご家族連絡会
年間を通じて定期的に家族連絡会を開催して事業所側から各種連絡事項を伝達し、ご家族からの質疑応答を承っています。
- ・利用者ご家族との懇親会
男性の家、女性の家に分かれ、それぞれの家のご家族、ご利用者、職員との間で、日頃の事業所内における細かなサービスの提供状況について伝達するとともに、現在のご家庭でのご様子や当事業所利用前のご様子、活動内容などを互いに情報交換・意見交換する機会をつくり、各種ご要望を承っています。
- ・正面玄関ホール内に意見箱を設置し、逐次ご意見を承る仕組みをつくっています。

【その他特記事項】

貴施設（事業所）の特徴的な取り組み等について具体的にご記入ください。

法人の設立の趣意、基本理念、基本方針に則り、“個”を尊重し、“自立”をサポートし、“地域”の中でライフステージに応じた一人ひとりを支えること、共に当たり前に暮らしていくことをコンセプトとし、地域生活拠点等施設として、親亡き後も住み慣れた地域でその人らしい暮らしと活動を営んでいただくための事業所として、2022年4月に開設しました。

“暮らし”を支える入所支援事業においては、長年にわたり鴻巣市においてグループホーム事業を展開してきたノウハウを活かし、一人ひとりの生活のペースに寄り添った支援を心がけ、各ユニットを「〇〇の家」とし、ご利用される方が安心して穏やかに暮らせる環境を整え、日々支援を行っています。

“活動と仕事”を支える生活介護事業においては、一人ひとりの利用者の方の特性を踏まえて、身体を動かす機会（ウォーキング、運動療法、PTの指導による理学療法）や、その方の感性と個性を表現する機会として、アート活動、音楽活動の取り組み、地域に向けた発信として、クッキー等の製造のお仕事など、さまざまなことにトライし、活動しています。

年間を通じて、利用者の方のご希望を踏まえて、さまざまな行事も行っています。その中で、果実狩りや農作物の収穫体験などにも参加し、四季の彩りを利用者の方たちとともに、職員も実感しながら、いろいろな経験の場を提供しています。

【第三者評価の受審状況】

- ・受審回数（前回の受審時期）

____ 初 回 ____（平成 ____ 年度）